

COMPASS 発達支援センター本部  
事業所における自己評価結果(公表)



公表日：令和8年2月25日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営・体制整備	1 訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	3	4	必要に応じて、訪問支援に必要な教員・教材を計画的に準備し、適切に活用できるよう努めてまいります。	今までは訪問時に使用する機会がまだありません。	
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員が1人以上配置と定められております。COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置しております。		
	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7		定期的に会議をおこない、日々の振り返りや業務改善についても話し合い共通理解に努めております。		
業務改善	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		アンケートを実施し、ご意見やご意向を把握したうえで業務改善につなげております。また、結果については公式Webサイトで公表してまいります。		
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		定期的に会議をおこない、日々の振り返りや業務改善についても話し合い共通理解に努めております。		
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7		現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。	
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		内部研修は定期的におこなっており、動画による社内研修に全職員が参加し、資質向上に努めております。		
	8 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	7		よりよい支援のためにアセスメントを適切におこない、しっかりと保護者様から情報を聞き取り、記録し、支援計画作成に活かしております。		
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		児童発達支援管理責任者を中心に、子どもの支援に関わる職員が共通理解のもとで協議を行い、子どもの最善の利益を考慮した支援計画を作成しております。		
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	7		訪問開始前や訪問時に支援内容等の情報共有と相互理解を図り、支援の方針を統一するように心がけております。		
適切な支援の提供	11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		一人ひとりの支援計画内容は、全職員に周知・共有し個々の計画に沿った支援を提供しております。		
	12 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		標準化されたアセスメントツールを活用するとともに、日々の行動観察も踏まえながら、児童の状況を総合的に把握できるよう努めております。		
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	7		保育所等訪問支援ガイドラインを踏まえたうえで、保護者様のご意向を取り入れ、個々に合った支援計画を作成しております。		
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		一人ひとりの支援計画内容は、全職員に周知・共有し個々の計画に沿った支援を提供しております。		
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		複数で訪問する際は、その日の役割分担などについては職員間で確認しております。また児童の様子も情報共有をおこないながら、共通認識を図っております。		
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	7		支援終了後の打ち合わせは支援記録作成後に時間を設け、振り返りをおこなっております。		
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	7		訪問支援先の理念や支援方法を尊重したうえで、個々の子どもに対して最適な支援ができるように心がけております。		
	18 毎回の支援に際して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	7		日々、支援経過の記録を徹底し、検証・改善につなげています。記録は、出来たことだけではなく、苦手なこと・課題や訪問先への提案内容なども記録するようにし、よりよい支援につなげております。		
	19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しを判断し、適切な見直しを行っているか。	7		少なくとも6カ月に1回はモニタリングを実施し、支援計画の見直しをおこなっております。		
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		担当者会議には、児童の状況に精通している児童発達支援管理責任者が参画しております。会議の内容は持ち帰り、職員間で共有しております。		
関係機関や保護者との連携	21 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		必要に応じて情報共有、相互理解を図り、よりよい支援につなげられるように努めております。		
	22 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7		小学校などへの進学時には、保護者様のご意向を確認したうえで進学先との情報共有に努めております。		
	23 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7		内部研修に加え、必要に応じて外部研修にも参加し、専門家や専門機関からの助言を受けられる機会を確保し、資質向上に努めております。		
	24 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7		(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等への参加については、今後より積極的に参画できるよう努めてまいります。		
	25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		送迎時やHUGでの連絡帳にて、児童の様子をお伝えし、発達状況や課題について共通理解に努めております。また、電話連絡や面談の場を設け、より密な情報共有に努めております。		
	26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7		家族支援を通じて保護者様のお悩みやお困りことなどをお聞きし、必要な助言や効果的な支援方法などをお伝えするように努めております。また、ご家庭での協力が必要な場合にはご提案をさせていただきます。可能な範囲で取り組んでいただいております。	保護者様の対応力向上を図り、保護者様のニーズに添えていけるよう、寄り添った支援をおこなってまいります。	
	27 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		契約時に運営規程、利用者負担等について丁寧な説明に努めています。また質問やご不明な点がないかなどを確認しながら進めています。		
	28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	7		訪問開始前、保育所等訪問支援の目的や必要性について丁寧な説明に努めています。また質問やご不明な点がないかなどを確認しながら進めています。		
	29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		保育所等訪問支援計画の作成前に、モニタリングを実施しております。定期的な保護者様との面談により、利用児童の状況や課題を確認し支援計画に反映しております。		
	30 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7		保育所等訪問支援計画の同意をいただく際には丁寧かつ分かりやすい言葉で説明するよう心がけております。		
保護者等への説明等	31 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言や支援を行っているか。	7		お悩みのご相談があった場合は、その都度助言をおこなっております。また、いただいたご質問やその場での回答が難しい内容は一度持ち帰り、迅速な対応を心がけております。		
	32 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7		個人情報の関係もあり、保護者様の集まる機会が実現できていませんが、ご意向を踏まえつつ、必要に応じて今後検討してまいります。	児童の現状や保護者様のご意見を踏まえて、必要に応じて交流会等の機会を検討してまいります。	
	33 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		相談の申し入れがあった場合は、速やかに対応できる体制を整え、面談等の機会を設け迅速かつ適切に対応するよう努めております。		
	34 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7		公式 Web サイトのブログにて事業所のお伝えしており、「COMPASS だより」を季刊発行しています。また、事業所便りを毎月配付し、児童の日々の様子や行事の様子などを写真とともにわかりやすく掲載しております。		
	35 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付き書庫にて厳重に保管しております。		
	36 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		児童および保護者様それぞれの状況や特性に応じて、分かりやすい方法で情報伝達をおこなうよう努めております。		
	訪問先施設への説明等	37 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	7		お悩みのご相談があった場合は、その都度助言をおこなえるように努めております。また、いただいたご質問やその場での回答が難しい内容は一度持ち帰り、迅速な対応を心がけております。	
		38 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	7		訪問支援終了後に短時間でも訪問時の状況や課題について共通理解に努めております。	
		39 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	7		送迎時や面談の時に、支援記録にて児童の様子をお伝えし、訪問時の状況や課題について共通理解に努めております。	
		40 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		個人情報に関する書類は、鍵付き書庫で保管し、取り扱いには十分配慮しております。また、写真や動画の撮影が必要な場合は事前に保護者様に許可をいただいております。	
41 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。		7		お悩みのご相談があった場合は、その都度助言をおこなえるように努めております。また、いただいたご質問やその場での回答が難しい内容は一度持ち帰り、迅速な対応を心がけております。		
非常時等の対応	42 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		各種マニュアルを策定するとともに、事業所に掲示して保護者様にご案内させていただきます。また、定期的な訓練も実施しております。		
	43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		安全計画を全職員が周知できるよう、会社が作成した研修や訓練をおこない、万が一の際には安全計画に沿って行動できるよう努めてまいります。		
	44 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		ヒヤリハット事例を作成して、職員間に周知し再発防止に努めております。作成時には、今後の安心安全な事業所運営に活かすため、状況の説明・対策を事細かに、かつ、わかりやすく記録するよう心がけております。		
	45 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		事業所内で職員研修を実施し、虐待防止について周知に努めております。		
	46 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載されているか。	7		身体拘束は原則としておこないません。生命または身体の保護のためにやむを得ず必要となる場合は、組織的に判断し、事前に十分な説明をおこない保護者様の同意を得たうえで、支援計画に記載し対応するよう努めてまいります。		

